

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表:

令和3年3月1日

事業所名:

放課後等デイサービス デフキッズ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	4			
	2	職員の配置数は適切であるか	9				
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		8	1		外灯・階段共に暗い所があり、灯りが届きにくい→今後の整備課題とする
業務 改善	4	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	3			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9				
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9				
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	3	1		外部評価は行っていないが、保護者からのご意見ご要望はいつでも受け付けている。
8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	3	1		オンラインでの研修が増えたが、聴覚障害職員に対する情報支援が補償されていないと受講しづらい。現在、数は非常に少ないが、オンライン上で手話通訳または文字通訳の補償を行っているところを探して参加している。	
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9				
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	1			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9				
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9				
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8		1		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	9				
	15	支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	3			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	2			
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8		1	終業後に自宅でも記録を作成するためにLINEでの日誌入力ができるようにした。	記録を書いて終わり、ということのないようにミーティングを通して、日々の支援で支援の質が高められるように心掛けていく
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9					
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	9					

		チェック項目	はい	どちらとも いえなし	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携関係	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	3	1	児童生徒の状況は常に把握できるように日誌の記録やミーティングでの情報共有で職員全員が把握できるよう工夫している。	設問に対して職員個々に認識の差があるため周知を徹底したい。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	2	1		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			9		医療ケア児の受け入れ実績はない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		9			実績はないが、情報共有の必要がある場合は対応できる。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	9				
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		2	7		当該専門機関との連携実績はないが、全国ろう・重複障害児協議会等の聴覚障害児発達支援専門事業所との情報共有や助言などをいただくことがある。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			9		今期は新型コロナウイルス感染防止の為実施を見送った。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			9		参加の実績はない。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	1			
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	4		保護者への個別面談を実施し、聴覚障害児の特性に合わせた対応の相談等に応じている。	
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	3			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			9	保護者への個別面談を実施している。	保護者会の開催は以前行っていたが、鹿児島県学校在籍の児童生徒の利用が多く、学校において保護者同士が連携し合っている為、当事業所においては保護者会ではなく、個別面談という形で支援を行っている。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	1			
	35	個人情報に十分注意しているか	9				
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			9		事業所としての地域住民に対する行事の開催は人員や予算の面で厳しい。実施の予定はない。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	2	1	マニュアルは保護者がいつでも確認できるように玄関に置いている。	職員に対してはマニュアルはいつでも手に取れるように置いてある。設問に対して職員個々の認識に差があるため周知を徹底したい。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	2			
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8		1		研修の機会は常に告知している。設問に対して職員個々に認識の差があるため周知を徹底したい。
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6		3	利用契約の段階で本人及び保護者に周知している。	設問に対して職員個々に認識の差があるため周知を徹底したい。
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	1			
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	6			

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。